

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	医療事務(歯科)	授業形態	講義	単位数	8単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	歯科医療事務管理士の取得						
授業概要	歯科医療事務管理士の取得を目指し、歯科診療報酬の算定を学ぶ。						
テキスト	歯科テキスト1, 2, 3						
授業計画	第1回	歯の知識					
	第2回	病名のつけ方					
	第3回	初診 再診					
	第4回	医学管理 在宅医療					
	第5回	投薬 検査					
	第6回	検査 画像診断					
	第7回	画像診断					
	第8回	画像診断					
	第9回	処置 手術					
	第10回	特定薬剤					
	第11回	麻酔					
	第12回	処置・麻酔					
	第13回	歯冠修復 KP					
	第14回	歯冠修復 KP インレー					
	第15回	レセプト 歯冠修復					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟子ども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	医療事務(歯科)	授業形態	講義	単位数	8単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	歯科医療事務管理士の取得						
授業概要	歯科医療事務管理士の取得を目指し、歯科診療報酬の算定を学ぶ。						
テキスト	歯科テキスト1, 2, 3						
授業計画	第16回	歯冠修復 KP					
	第17回	歯冠修復 KP					
	第18回	PZ					
	第19回	PZ					
	第20回	PZ					
	第21回	C					
	第22回	初診からう蝕まで 問題					
	第23回	初診からう蝕まで 問題					
	第24回	Pul					
	第25回	Pul					
	第26回	Pul Per					
	第27回	Per					
	第28回	Per P G					
第29回	P G						
第30回	ブリッジ						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	医療事務(歯科)	授業形態	講義	単位数	8単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	歯科医療事務管理士の取得						
授業概要	歯科医療事務管理士の取得を目指し、歯科診療報酬の算定を学ぶ。						
テキスト	歯科テキスト1, 2, 3						
授業計画	第31回	ブリッジ					
	第32回	ブリッジ					
	第33回	ブリッジ					
	第34回	ブリッジ					
	第35回	ブリッジ					
	第36回	有床義歯					
	第37回	有床義歯					
	第38回	有床義歯					
	第39回	有床義歯					
	第40回	有床義歯					
	第41回	再装着 修理 床適合					
	第42回	再装着 修理 床適合					
	第43回	未来院					
第44回	未来院						
第45回	レセプト点検						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	医療事務(歯科)	授業形態	講義	単位数	8単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	歯科医療事務管理士の取得						
授業概要	歯科医療事務管理士の取得を目指し、歯科診療報酬の算定を学ぶ。						
テキスト	歯科テキスト1, 2, 3						
授業計画	第46回	レセプト点検					
	第47回	レセプト点検					
	第48回	レセプト点検					
	第49回	レセプト点検					
	第50回	6歳未満					
	第51回	6歳未満					
	第52回	6歳未満					
	第53回	6歳未満					
	第54回	学科問題					
	第55回	学科問題					
	第56回	学科問題					
	第57回	学科問題					
	第58回	学科問題					
第59回	学科問題						
第60回	学科問題						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	医療事務(歯科)	授業形態	講義	単位数	8単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	歯科医療事務管理士の取得						
授業概要	歯科医療事務管理士の取得を目指し、歯科診療報酬の算定を学ぶ。						
テキスト	歯科テキスト1, 2, 3						
授業計画	第61回	学科問題					
	第62回	学科問題					
	第63回	学科問題					
	第64回	学科問題					
	第65回	学科問題					
	第66回						
	第67回						
	第68回						
	第69回						
	第70回						
	第71回						
	第72回						
	第73回						
	第74回						
	第75回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	医療事務演習(歯科)	授業形態	演習	単位数	1単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	歯科医療事務管理士の取得						
授業概要	歯科医療事務管理士の取得を目指し、歯科診療報酬の算定を学ぶ。 レセプト実技問題を中心に解き、算定方法を身に付ける。						
テキスト	歯科テキスト1, 2, 3 歯科トレーニングブック 歯科学習レポート						
授業計画	第1回	トレーニングブックNo.1~5					
	第2回	トレーニングブックNo.6~10					
	第3回	トレーニングブックNo.11~15					
	第4回	トレーニングブックNo.16~20					
	第5回	トレーニングブックNo.21~24					
	第6回	トレーニングブックNo.25~28					
	第7回	トレーニングブックNo.29~31					
	第8回	トレーニングブックNo.32~34					
	第9回	学科過去問題					
	第10回	学科過去問題					
	第11回	学科過去問題					
	第12回	学科過去問題					
	第13回	学科過去問題					
	第14回	学科過去問題					
	第15回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)	
科目名	関連法規 I	授業形態	講義	単位数	1単位	
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	医療機関での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について実践的な指導を行う。医師の指示を仰ぎ、医師の事務作業の代行、補助を行う。					
授業のねらい (到達目標)	医療従事者に必要な法規の習得と関係書類の作成					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各種保険に対する知識を深め、現場ですぐに実務に活かせることを目指す ・各法規が医療機関ではどのように取り扱われているかを具体的に理解する 					
テキスト	医科テキスト1(医療保障制度)、医事関連法規、知っておきたい公費 医師事務テキスト2					
授業計画	第1回	医療保険制度①				
	第2回	医療保険制度②				
	第3回	医療法①				
	第4回	医療法②				
	第5回	療養担当規則				
	第6回	医師法				
	第7回	医療従事者に関する法律				
	第8回	生活保護法①				
	第9回	生活保護法②				
	第10回	<前期中間試験>				
	第11回	県単医療				
	第12回	健康保険法①				
	第13回	健康保険法②				
	第14回	労災保険・自賠責保険				
	第15回	<前期期末試験>				
単位認定 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度 上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する 用意するもの:テキスト・クリアブック(A4サイズ)・電卓	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(後期)		
科目名	関連法規Ⅱ	授業形態	講義	単位数	1単位		
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	医療機関での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について実践的な指導を行う。医師の指示を仰ぎ、医師の事務作業の代行、補助を行う。						
授業のねらい (到達目標)	医療従事者に必要な法規の習得と関係書類の作成						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各種保険に対する知識を深め、現場ですぐに実務に活かせることを目指す ・各法規が医療機関ではどのように取り扱われているかを具体的に理解する 						
テキスト	テキスト1(医療保障制度)、医事関連法規、知っておきたい公費 医師事務テキスト2						
授業計画	第1回	労災保険・自賠責保険					
	第2回	公費負担医療(概要)					
	第3回	公費負担医療(感染症法①)					
	第4回	公費負担医療(感染症法②)					
	第5回	公費負担医療(難病法①)					
	第6回	公費負担医療(難病法②)					
	第7回	公費負担医療(精神保健福祉法①)					
	第8回	公費負担医療(精神保健福祉法②)					
	第9回	公費負担医療(児童福祉法①)					
	第10回	公費負担医療(児童福祉法②)					
	第11回	公費負担医療(障害者総合支援法①)					
	第12回	公費負担医療(障害者総合支援法②)					
	第13回	公費負担医療(母子保健法①)					
	第14回	公費負担医療(母子保健法②)					
	第15回	公費負担医療(戦傷病者特別援護法)					
	第16回	公費負担医療(被爆者援護法)					
	第17回	公費負担医療(公害健康被害補償法)					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						
	用意するもの:テキスト・クリアブック(A4サイズ)・電卓						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	後期		
科目名	医療IT	授業形態	実習	単位数	2単位		
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	医療機関での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について実践的な指導を行う。						
授業のねらい (到達目標)	現場で必要とされる電子カルテの基本入力操作の習得						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテの入力・演習 ・現場ですぐに実務に活かせることを目指す 						
テキスト	配布プリント						
授業計画	第1回	電子カルテの操作方法、SOAP形式について					
	第2回	演習(診療所・外来)1・2					
	第3回	演習(診療所・外来)3・4					
	第4回	演習(診療所・外来)5・6					
	第5回	演習(診療所・外来)7・50					
	第6回	演習(病院・外来)1・2					
	第7回	演習(病院・外来)3・4					
	第8回	演習(病院・外来)1・4					
	第9回	演習(病院・外来)5・6					
	第10回	演習(病院・外来)7・8					
	第11回	演習(病院・外来)9・10					
	第12回	演習(病院・外来)10・11					
	第13回	演習(病院・外来)12・13					
	第14回	演習(病院・外来)14					
	第15回	演習(病院・入院)15					
	第16回	演習(病院・入院)16・17					
	第17回	演習(病院・入院)18・19					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)									
科目名	臨床医学 I	授業形態	講義	単位数	1単位									
担当教員	小林 佳子	実務経験の有無	○											
実務経験教員の経歴	公立学校での養護教諭としての勤務経験から、臨床を踏まえた医学的知識を指導する。													
授業のねらい (到達目標)	基礎的医学の理解を深め、医療機関スタッフとして現場で活用できる知識を習得する。													
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関スタッフとして必要な、基礎的医学を学ぶ。 ・医療現場に必要な医療用語・略称の確認テストを行う。 													
テキスト	医学入門、配布プリント													
授業計画	第1回	第5章 消化器系(構造と働き①)												
	第2回	第5章 消化器系(構造と働き②)												
	第3回	第5章 消化器系(疾患①)												
	第4回	第5章 消化器系(疾患②)												
	第5回	第5章 消化器系(疾患③)												
	第6回	第5章 消化器系(疾患④)												
	第7回	第6章 呼吸器系(構造と働き)												
	第8回	第6章 呼吸器系(構造と働き)												
	第9回	第6章 呼吸器系(疾患①)												
	第10回	第6章 呼吸器系(疾患②)												
	第11回	第6章 呼吸器系(疾患③)												
	第12回	第6章 呼吸器系(疾患④)												
	第13回	第6章 呼吸器系(疾患⑤)												
	第14回	第7章 泌尿器系(構造)												
	第15回	第7章 泌尿器系(構造)												
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	<table border="1"> <tr> <th>期末</th> <th>中間</th> <th>平常</th> <th>出欠</th> </tr> <tr> <td>50%</td> <td>25%</td> <td>10%</td> <td>15%</td> </tr> </table>	期末	中間	平常	出欠	50%	25%	10%	15%	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する 用意するもの: テキスト、クリアブック(A4サイズ)・ルーズリーフ(A4サイズ) ハンドブック・医師事務テキスト1	
期末	中間	平常	出欠											
50%	25%	10%	15%											

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(後期)		
科目名	臨床医学Ⅱ	授業形態	講義	単位数	2単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	医療機関での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について、実践的な指導を行う。						
授業のねらい (到達目標)	基礎的医学の理解を深め、医療機関スタッフとして現場で活用できる知識を習得する。						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関スタッフとして必要な、基礎的医学を学ぶ。 ・医療現場に必要な医療用語・略称の確認テストを行う。 						
テキスト	医学入門、配布プリント						
授業計画	第1回	第7章 泌尿器系(疾患①)					
	第2回	第7章 泌尿器系(疾患②)					
	第3回	第7章 泌尿器系(疾患③)					
	第4回	第7章 泌尿器系(疾患④)					
	第5回	第8章 生殖器系(構造)					
	第6回	第8章 生殖器系(構造)					
	第7回	第8章 生殖器系(構造)					
	第8回	第8章 生殖器系(疾患)					
	第9回	第8章 生殖器系(疾患)					
	第10回	第9章 内分泌系					
	第11回	第9章 内分泌系					
	第12回	第9章 内分泌系					
	第13回	第10章 神経系(構造)					
	第14回	第10章 神経系(構造)					
	第15回	第10章 神経系(疾患①)					
	第16回	第10章 神経系(疾患②)					
	第17回	第10章 神経系(疾患③)					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する 用意するもの:テキスト、クリアブック(A4サイズ)・ルーズリーフ(A4サイズ) ハンドブック・医師事務テキスト1							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)		
科目名	患者対応マナー I	授業形態	実習	単位数	1単位		
担当教員	地濃 幸子	実務経験の有無		○			
実務経験教員の経歴	歯科、病院を経て現在クリニックに勤務						
授業のねらい (到達目標)	1)医療従事者としての基本を身に付ける 2)コミュニケーション能力を高める 3)医療現場で即戦力となれる接客技能の習得						
授業概要	1)実践的な授業形態で医療現場での言葉遣い・立ち居振る舞い・ケース対応を身に付ける。 2)積極的に学習し、実践的な知識や技能を確実に身に付けようとする気持ちが重要である 3)実習後の振り返りを自ら行い、次の実習へ目標を立てて望む進歩のある展開が必要である						
テキスト	プリント配布						
授業計画	第1回	オリエンテーション/身だしなみ/ 役割分担/グループ目標					
	第2回	グループワーク					
	第3回	患者対応実習の流れ					
	第4回	対応実習(総合受付・初診対応)					
	第5回	対応実習(総合受付・再診対応)					
	第6回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第7回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第8回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第9回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第10回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第11回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第12回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第13回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第14回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第15回	対応実習(受付業務/ケーススタディ)					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	実習	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						
	用意するもの:メモ帳2冊、診察券、保険証、名札、電卓、クリップボード、筆記用具 白衣、ナースシューズ、ストッキング						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)	
科目名	患者対応マナー I	授業形態	演習	単位数	1単位	
担当教員	地濃 幸子	実務経験の有無		○		
実務経験教員の経歴	歯科、病院を経て現在クリニックに勤務					
授業のねらい (到達目標)	1)医療従事者としての基本を身に付ける 2)コミュニケーション能力を高める 3)医療現場で即戦力となれる接客技能の習得					
授業概要	1)実践的な授業形態で医療現場での言葉遣い・立ち居振る舞い・ケース対応を身に付ける。 2)積極的に学習し、実践的な知識や技能を確実に身に付けようとする気持ちが重要である 3)実習後の振り返りを自ら行い、次の実習へ目標を立てて望む進歩のある展開が必要である					
テキスト	プリント配布					
授業計画	第16回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)				
	第17回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)				
	第18回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)				
	第19回					
	第20回					
	第21回					
	第22回					
	第23回					
	第24回					
	第25回					
	第26回					
	第27回					
	第28回					
第29回						
第30回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50%	実習 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する 用意するもの:メモ帳2冊、診察券、保険証、名札、電卓、クリップボード、筆記用具 白衣、ナースシューズ、ストッキング						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(後期)		
科目名	患者対応マナーⅡ	授業形態	演習	単位数	1単位		
担当教員	地濃 幸子	実務経験の有無		○			
実務経験教員の経歴	歯科、病院を経て現在クリニックに勤務						
授業のねらい (到達目標)	1)医療従事者としての基本を身に付ける 2)コミュニケーション能力を高める 3)医療現場で即戦力となれる接客技能の習得						
授業概要	1)実践的な授業形態で医療現場での言葉遣い・立ち居振る舞い・ケース対応を身に付ける。 2)積極的に学習し、実践的な知識や技能を確実に身に付けようとする気持ちが重要である 3)実習後の振り返りを自ら行い、次の実習へ目標を立てて望む進歩のある展開が必要である						
テキスト	プリント配布						
授業計画	第1回	1・2年合同授業に向けての準備					
	第2回	1・2年合同授業に向けての準備					
	第3回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第4回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第5回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第6回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第7回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第8回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第9回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第10回	応対実習(受付業務/ケーススタディ)					
	第11回	復習プリント					
	第12回	復習プリント					
	第13回	復習プリント					
	第14回						
	第15回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	実習	平常	出欠
				—	65%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						
	用意するもの:メモ帳2冊、診察券、保険証、名札、電卓、クリップボード、筆記用具 白衣、ナースシューズ、ストッキング						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	介護請求事務	授業形態	講義	単位数	4単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	介護事務管理士の取得						
授業概要	介護保険の基本を学び、医科、歯科、調剤でもサービスが行われ 需要が高まる介護事務管理士の取得を目指す。						
テキスト	介護事務テキスト1、2、3、4 介護学習レポート						
授業計画	第1回	介護保険の仕組み					
	第2回	介護保険の申請 認定 利用者負担					
	第3回	訪問入浴					
	第4回	訪問介護					
	第5回	訪問介護					
	第6回	訪問リハビリ 居宅療養					
	第7回	通所介護					
	第8回	レセプト書き方					
	第9回	通所リハ					
	第10回	短期入所生活					
	第11回	短期入所生活					
	第12回	短期入所療養					
	第13回	短期病院					
	第14回	レンタル					
	第15回	介護支援 福祉施設サービス					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	介護請求事務	授業形態	講義	単位数	5単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	介護事務管理士の取得						
授業概要	介護保険の基本を学び、医科、歯科、調剤でもサービスが行われ 需要が高まる介護事務管理士の取得を目指す。						
テキスト	介護事務テキスト1、2、3、4 介護学習レポート						
授業計画	第16回	福祉施設サービス					
	第17回	保健施設サービス					
	第18回	療養施設サービス					
	第19回	区分支給限度額 DPC					
	第20回	居宅サービス点検					
	第21回	居宅サービス点検					
	第22回	居宅サービス点検					
	第23回	請求と支払い					
	第24回	医療保険との関係					
	第25回	公費との関係					
	第26回	学科問題					
	第27回	学科問題					
	第28回	学科問題					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			50%	25%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	介護請求事務	授業形態	講義	単位数	5単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	介護事務管理士の取得						
授業概要	介護保険の基本を学び、医科、歯科、調剤でもサービスが行われ 需要が高まる介護事務管理士の取得を目指す。						
テキスト	介護事務テキスト1、2、3、4 介護学習レポート						
授業計画	第31回	学科問題					
	第32回	学科問題					
	第33回	学科問題					
	第34回	学科問題					
	第35回	学科問題					
	第36回						
	第37回						
	第38回						
	第39回						
	第40回						
	第41回						
	第42回						
	第43回						
	第44回						
	第45回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)		
科目名	医療医機関実習	授業形態	実習	単位数	1単位		
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保険医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	実習生としてふさわしい態度、取り組みを考える						
	内定先での早期就労を念頭に置き、実習生として備えておくべきスキル、必要な挨拶やコミュニケーションを身につける						
テキスト	プリント配布						
授業計画	第1回	医療機関実習の取り組みについて					
	第2回	実習前準備とは					
	第3回	実習前準備とは					
	第4回	実習前準備とは					
	第5回	実習生としての心構え					
	第6回	実習生としての心構え					
	第7回	実習生としての心構え					
	第8回	実習生としての心構え					
	第9回	過去の実習内容					
	第10回	過去の実習内容					
	第11回	過去の実習内容					
	第12回	過去の実習内容					
	第13回	過去の実習内容					
	第14回	過去の実習内容					
	第15回	過去の実習内容					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	実習	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						
	用意するもの:メモ帳2冊、診察券、保険証、名札、電卓、クリップボード、筆記用具 白衣、ナースシューズ、ストッキング						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)		
科目名	プレゼンテーション	授業形態	実技	単位数			
担当教員	金子憲史	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	テクノスクールから委託された職業訓練校でのPCインストラクター 官公庁の職員対象のPC研修						
授業のねらい (到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・PowerPointの操作 ・プレゼンテーションのための視覚資料の作成を学び、これからクラス・対外活動で活用できる力を身に付ける 						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・PowerPointを用いて発表を行えるようにするための準備となる基本操作やスライド作成のポイントを演習する ・画像、図解、効果的なアニメーションの使い方などを盛り込み、見せる(魅せる)スライド作成のポイントを説明していく 						
テキスト	よくわかるPowerPoint2019						
授業計画	第1回	オリエンテーション					
	第2回	テキストの事例作成(操作及び適宜資料作成のポイント説明) (テキスト第2章)					
	第3回	テキストの事例作成(操作及び適宜資料作成のポイント説明) (テキスト第2章)					
	第4回	演習問題					
	第5回	演習問題					
	第6回	演習問題+発表に向けての準備(発表内容のプロット作成)					
	第7回	発表に向けての準備(PowerPointで資料作成)					
	第8回	発表に向けての準備(PowerPointで資料作成)					
	第9回	発表に向けての準備(PowerPointで資料作成)					
	第10回	発表に向けての準備(PowerPointで資料作成)					
	第11回	発表会					
	第12回	発表会					
	第13回	発表会					
	第14回	発表会					
	第15回	理解度チェックテスト(前期中間試験代わり)					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(後期)	
科目名	PC活用Ⅲ	授業形態	実習	単位数	1単位	
担当教員	金子 憲史	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	テクノスクールでのパソコン技術指導					
授業のねらい (到達目標)	1年次に取得したMOSの内容を実務に生かせるように、実践的な文書の作成や院内掲示物作成の演習を行う。					
授業概要	演習を中心にビジネス文書、院内掲示物の作成を行う。毎回その日の授業時間内に作成した成果物を提出してもらうため、USBメモリを必ず持ってくること。毎回、10分間のタイピングを行う。					
テキスト	プリント配布					
授業計画	第1回	オリエンテーション、タッチタイピング				
	第2回	ビジネス文書の作成 社内文書				
	第3回	ビジネス文書の作成 社内文書 (表の作成)				
	第4回	ビジネス文書の作成 社外文書				
	第5回	ビジネス文書の作成 社外文書				
	第6回	院内掲示物作成				
	第7回	院内掲示物作成				
	第8回	院内掲示物作成				
	第9回	医療ビジネス文書の作成				
	第10回	医療ビジネス文書の作成				
	第11回	医療ビジネス文書の作成				
	第12回	期末試験相当の成果物作成 (オリジナルの院内掲示物または前期プレゼンで発表した内容をWordで再作成)				
	第13回	期末試験相当の成果物作成 (オリジナルの院内掲示物または前期プレゼンで発表した内容をWordで再作成)				
	第14回	期末試験相当の成果物作成 (オリジナルの院内掲示物または前期プレゼンで発表した内容をWordで再作成)				
	第15回	期末試験相当の成果物作成 (オリジナルの院内掲示物または前期プレゼンで発表した内容をWordで再作成)				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度 上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	後期		
科目名	卒業研究	授業形態	実習	単位数	4単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	自分が興味を持ち詳しく調べることで、医療事務として働く上で活かせる学びとなることを目指す						
授業概要	2年間学んだ医療事務について、または医療に関して興味を持っているテーマについて調べまとめる						
テキスト							
授業計画	第1回	研究テーマの選定					
	第2回	研究テーマの選定					
	第3回	研究テーマの選定					
	第4回	研究テーマの選定					
	第5回	研究テーマの選定					
	第6回	調査					
	第7回	調査					
	第8回	調査					
	第9回	調査					
	第10回	調査					
	第11回	調査					
	第12回	調査					
	第13回	調査					
	第14回	調査					
	第15回	調査					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	後期		
科目名	卒業研究	授業形態	講義	単位数	3単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	自分が興味を持ち詳しく調べることで、医療事務として働く上で活かせる学びとなることを目指す						
授業概要	2年間学んだ医療事務について、または医療に関して興味を持っているテーマについて調べまとめる						
テキスト							
授業計画	第16回	調査					
	第17回	調査					
	第18回	調査					
	第19回	調査					
	第20回	中間報告					
	第21回	中間報告					
	第22回	調査					
	第23回	調査					
	第24回	調査					
	第25回	調査					
	第26回	論文					
	第27回	論文					
	第28回	論文					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度				75%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	後期		
科目名	卒業研究	授業形態	講義	単位数	3単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	自分が興味を持ち詳しく調べることで、医療事務として働く上で活かせる学びとなることを目指す						
授業概要	2年間学んだ医療事務について、または医療に関して興味を持っているテーマについて調べまとめる						
テキスト							
授業計画	第31回	論文					
	第32回	論文					
	第33回	論文					
	第34回	論文					
	第35回	論文					
	第36回	論文					
	第37回						
	第38回						
	第39回						
	第40回						
	第41回						
	第42回						
	第43回						
	第44回						
第45回							
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する				75%	10%	15%

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	RGS II	授業形態	講義	単位数	1単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	就職活動に必要な知識を身に付け、希望する進路を目指す。						
授業概要	職種の理解、求人情報の公開、筆記試験・面接試験の対策						
テキスト							
授業計画	第1回	求人票の情報理解、求人応募準備					
	第2回	希望職種の求人検索法					
	第3回	求められる人物像の理解					
	第4回	ハローワーク登録					
	第5回	企業説明					
	第6回	就職試験準備					
	第7回	就職試験準備					
	第8回	就職試験準備					
	第9回	就職試験準備					
	第10回	就職試験準備					
	第11回	就職試験準備					
	第12回	就職試験準備					
	第13回	就職試験準備					
	第14回						
	第15回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	後期		
科目名	RGSⅢ	授業形態	講義	単位数	1単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所、病院に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	就職活動に必要な知識を身に付け、希望する進路を目指す。						
授業概要	職種の理解、求人情報の公開、筆記試験・面接試験の対策						
テキスト							
授業計画	第1回	これまでの就職活動の振り返り、希望職種の再調査					
	第2回	内定者の就職試験報告					
	第3回	内定者の就職試験報告					
	第4回	自己PR、志望動機の見直し					
	第5回	自己PR、志望動機の見直し					
	第6回	面接試験練習					
	第7回	面接試験練習					
	第8回	面接試験練習					
	第9回	前年までの求人動向、希望職種の再調査					
	第10回	学生個別対応					
	第11回	学生個別対応					
	第12回	学生個別対応					
	第13回	学生個別対応					
	第14回	学生個別対応					
	第15回	学生個別対応					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	医事菅(歯科)演習	授業形態	講義	単位数	2単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	歯科医療事務管理士の取得						
授業概要	検定過去問題を解き、試験時間の感覚、出題の傾向を掴む。						
テキスト	歯科テキスト1、2、3						
授業計画	第1回	検定過去問題					
	第2回	検定過去問題					
	第3回	解答、解説					
	第4回	検定過去問題					
	第5回	検定過去問題					
	第6回	解答、解説					
	第7回	検定過去問題					
	第8回	検定過去問題					
	第9回	解答、解説					
	第10回	検定過去問題					
	第11回	検定過去問題					
	第12回	解答、解説					
	第13回	検定過去問題					
	第14回	検定過去問題					
	第15回	解答、解説					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	医事菅(歯科)演習	授業形態	講義	単位数	2単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	歯科医療事務管理士の取得						
授業概要	検定過去問題を解き、試験時間の感覚、出題の傾向を掴む。						
テキスト	歯科テキスト1、2、3						
授業計画	第16回	検定過去問題					
	第17回	検定過去問題					
	第18回	解答、解説					
	第19回	検定過去問題					
	第20回	検定過去問題					
	第21回	解答、解説					
	第22回	検定過去問題					
	第23回	検定過去問題					
	第24回	解答、解説					
	第25回	検定過去問題					
	第26回	検定過去問題					
	第27回	解答、解説					
	第28回	検定過去問題					
第29回	検定過去問題						
第30回	解答、解説						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	介護事務演習	授業形態	講義	単位数	2単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保険医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	介護事務管理士の取得						
授業概要	検定過去問題を解き、問題の傾向を掴み理解を高める。						
テキスト	介護事務テキスト1,2 資料ブック 介護学習レポート						
授業計画	第1回	検定過去問題					
	第2回	検定過去問題					
	第3回	解答、解説					
	第4回	検定過去問題					
	第5回	検定過去問題					
	第6回	解答、解説					
	第7回	検定過去問題					
	第8回	検定過去問題					
	第9回	解答、解説					
	第10回	検定過去問題					
	第11回	検定過去問題					
	第12回	解答、解説					
	第13回	検定過去問題					
	第14回	検定過去問題					
	第15回	解答、解説					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	前期		
科目名	介護事務演習	授業形態	演習	単位数	2単位		
担当教員	小熊亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保険医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	介護事務管理士の取得						
授業概要	検定過去問題を解き、問題の傾向を掴み理解を高める。						
テキスト	介護事務テキスト1,2 資料ブック 介護学習レポート						
授業計画	第16回	検定過去問題					
	第17回	検定過去問題					
	第18回	解答、解説					
	第19回	検定過去問題					
	第20回	検定過去問題					
	第21回	解答、解説					
	第22回	検定過去問題					
	第23回	検定過去問題					
	第24回	解答、解説					
	第25回	検定過去問題					
	第26回	検定過去問題					
	第27回	解答、解説					
	第28回	検定過去問題					
第29回	検定過去問題						
第30回	解答、解説						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
					75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)		
科目名	医師事務作業補助	授業形態	講義	単位数	7単位		
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	医療機関での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について実践的な指導を行う。医師の指示を仰ぎ、医師の事務作業の代行、補助を行う。						
授業のねらい (到達目標)	医師事務作業補助者に求められる知識・業務の習得						
授業概要	医師事務作業補助者に必要とされる知識(医学用語、医学知識、検査結果から診断根拠)の習得を目指す ・ 職場の基本と接遇マナーを身に付ける。						
テキスト	医師事務作業補助者養成講座(テキストⅠ、Ⅱ)、医療関連法規、医学入門、 テキスト1医療保障制度						
授業計画	第1回	医師事務作業補助者の誕生の経緯					
	第2回	医師事務作業補助体制加算の施設基準、業務範囲と内容					
	第3回	個人情報保護					
	第4回	個人情報保護					
	第5回	電子カルテシステム					
	第6回	保存3原則・代行入力					
	第7回	医療機関の安全管理					
	第8回	院内感染予防					
	第9回	診療録の記載について(役割)					
	第10回	学科問題					
	第11回	学科問題					
	第12回	学科問題					
	第13回	学科問題					
	第14回	学科問題					
	第15回	学科問題					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						
	用意するもの:テキスト、クリアブック(A4サイズ)、ハンドブック						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)		
科目名	医師事務作業補助	授業形態	講義	単位数	7単位		
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	医療機関での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について実践的な指導を行う。医師の指示を仰ぎ、医師の事務作業の代行、補助を行う。						
授業のねらい (到達目標)	医師事務作業補助者に求められる知識・業務の習得						
授業概要	医師事務作業補助者に必要とされる知識(医学用語、医学知識、検査結果から診断根拠)の習得を目指す ・ 職場の基本と接遇マナーを身に付ける。						
テキスト	医師事務作業補助者養成講座(テキストⅠ、Ⅱ)、医療関連法規、医学入門、 テキスト1医療保障制度						
授業計画	第16回	書類作成					
	第17回	書類作成					
	第18回	書類作成					
	第19回	書類作成					
	第20回	学科問題					
	第21回	学科問題					
	第22回	学科問題					
	第23回	学科問題					
	第24回	学科問題					
	第25回	学科問題					
	第26回	学科問題					
	第27回	学科問題					
	第28回	学科問題					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する 用意するもの:テキスト、クリアブック(A4サイズ)、ハンドブック						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)		
科目名	医師事務作業補助	授業形態	講義	単位数	7単位		
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無		○			
実務経験教員の経歴	医療機関での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について実践的な指導を行う。医師の指示を仰ぎ、医師の事務作業の代行、補助を行う。						
授業のねらい (到達目標)	医師事務作業補助者に求められる知識・業務の習得						
授業概要	医師事務作業補助者に必要とされる知識(医学用語、医学知識、検査結果から診断根拠)の習得を目指す ・ 職場の基本と接遇マナーを身に付ける。						
テキスト	医師事務作業補助者養成講座(テキストⅠ、Ⅱ)、医療関連法規、医学入門、 テキスト1医療保障制度						
授業計画	第31回	対策授業					
	第32回	対策授業					
	第33回	対策授業					
	第34回	対策授業					
	第35回	対策授業					
	第36回	対策授業					
	第37回	対策授業					
	第38回	対策授業					
	第39回	対策授業					
	第40回	学科問題					
	第41回	学科問題					
	第42回	学科問題					
	第43回	学科問題					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						
	用意するもの:テキスト、クリアブック(A4サイズ)、ハンドブック						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	2学年	開講期	通年(前期)		
科目名	医師事務作業補助	授業形態	講義	単位数	7単位		
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	医療機関での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について実践的な指導を行う。医師の指示を仰ぎ、医師の事務作業の代行、補助を行う。						
授業のねらい (到達目標)	医師事務作業補助者に求められる知識・業務の習得						
授業概要	医師事務作業補助者に必要とされる知識(医学用語、医学知識、検査結果から診断根拠)の習得を目指す ・ 職場の基本と接遇マナーを身に付ける。						
テキスト	医師事務作業補助者養成講座(テキストⅠ、Ⅱ)、医療関連法規、医学入門、 テキスト1医療保障制度						
授業計画	第46回	対策授業					
	第47回	対策授業					
	第48回	対策授業					
	第49回	対策授業					
	第50回	対策授業					
	第51回	対策授業					
	第52回	対策授業					
	第53回	対策授業					
	第54回	対策授業					
	第55回	学科問題					
	第56回	学科問題					
	第57回	学科問題					
	第58回	学科問題					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			50%	25%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							
用意するもの:テキスト、クリアブック(A4サイズ)、ハンドブック							